

放射性物質のリスクコミュニケーションを府保健環境研究所で開催

平成25年2月8日
食の安心・安全推進課

去る1月31日、食品の放射性物質に関するリスクコミュニケーションを府保健環境研究所で開催しました。

効果的なリスクコミュニケーションとするため、**従来の会議形式ではなく検査の現場を実際に府民に見てもらった体験型の取組を初めて行いました。**

参加者のアンケート

- 「放射性物質への不安が、ある程度解消された」との回答が84%
- 主な意見
 - ・ どの様な所で検査されているのか分からずにいたがなるほどと思った。
 - ・ 食品・環境をしっかりと検査されていて安心した。見学して理解が深まった。
 - ・ このような見学会を継続してほしい
 - ・ やはり難しい

記

- テーマ : 食の安心・安全意見交換会～放射性物質検査の現場を見学してみよう～
- 日時 : 平成25年1月31日(木) 13～16時
- 参加者 : 府民25名
- 概要 :

【放射性物質検査機器等の見学】



ゲルマニウム半導体検出器の見学



環境放射線監視の現場を見学

【意見交換会】



情報提供「保健環境研究所の検査業務」



意見交換

- 参考 : 次回は「残留農薬」をテーマに3月14日に食の安心・安全意見交換会～残留農薬検査の現場を見学してみよう～を開催